

「住みたいまち日本一」へ

令和7年度事業報告

「住みたいまち日本一」をめざして、市では市民の皆さんの生活が改善するようにさまざまな事業や取り組みを行っています。

ここでは、本市が令和7年度に行った事業の一部を紹介します。

問 秘書広報課

新たな保育人材の確保

保育士の確保および離職防止を図るため、市内保育所で勤務する保育士に、就労支援金の支給や、奨学金返済の支援を行いました。



セカンドブックがスタート

好奇心や感情表現の多様化と共感力などを高めるため、0歳児を対象にしたブックスタートに加え、新たに3歳児を対象に絵本を1冊配布するセカンドブックをスタートしました。



学校施設の整備

児童数の増加に伴う教室不足や校舎の老朽化に対応するため、二日市小学校と二日市東小学校の増改築工事に着手しました。

また、小学校の特別教室に空調設備を整備し、学習環境の充実を図るとともに、災害時の活用を想定した小中学校の体育館空調設備の整備に向けた調査・設計を行いました。これに基づき、令和8年度中に全小中学校の体育館・武道場に空調設備を整備する予定です。



▲増改築を行っている二日市東小学校

子育て家庭の経済的負担軽減

第3子以降の保育料や中学生までの子ども医療費の無償化と、妊婦健康診査費助成制度の拡充、産婦健康診査および1カ月児健康診査の公費助成を実施しました。

阿志岐山城跡保存活用計画の策定

国指定史跡阿志岐山城跡を次世代につなぎ、適切に保存・活用するための方針・方法を定める保存活用計画を策定しました。



「スポーツ施設整備基本構想」の策定

令和6年度に策定した「筑紫野市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ施設の整備についての必要性、現施設の課題整理、規模や事業費・事業手法などの検討を行うために「筑紫野市スポーツ施設整備基本構想」を策定しました。



JR二日市駅市民ホールの環境整備

本市へお越しの観光客や、市民が気持ちよく利用できるように、市の玄関口であるJR二日市駅の市民ホールに空調設備を整備しました。



▲空調設備を整備しました



てん ばいざん み りよくこうじょう 天拝山の魅力向上

天拝山頂上の木の伐採を行い、頂上からの筑紫野市内の展望がよくなりました。また、展望台の補修工事を行っています。(3月下旬完了予定)



かいせつ 「ちくしナビ」の開設

医療・介護から地域活動(地域の支え合い)など、市民の暮らしに関わる幅広い情報を一つにまとめた検索サイト「ちくしナビ」を開設しました。

HP <https://ayamu.casio.jp/chikushino>



こうつう てんかい AIデマンド交通の展開

市民の交通利便性の維持、向上を図るため、筑紫・筑紫南地域、山家地域においてAIデマンド交通の運行を開始しました。

※山口地域は、令和6年度より運行を開始しています。



そうごう こうえん てんばい ふね こうしん 筑紫野市総合公園「天拝の船」の更新

25年間多くの人に愛されてきた総合公園のシンボルである大型複合遊具「天拝の船」を、高さ日本一のフリーフォールやインクルーシブ遊具を備えた、全長60mの日本一の帆船遊具にリニューアル工事を行いました。4月4日(土)にリニューアルオープンします。

※詳しくは12ページで紹介しています。



かいせつ ボランティアポータルサイトの開設

ボランティア活動の充実と活性化を図るため、市内で活動する団体の情報を発信するボランティア専用サイトの開設に着手し、4月からの利用開始に向けて準備しています。ボランティアをしたい人をお願いしたい人、ボランティア活動について知りたい人をつないでいきます。

じ ぎょう シティブランディング事業

愛着心・認知度の向上と、「筑紫野らしさ」(都市ブランド)の積極的発信により定住人口・関係人口を増やすため、市民や市外の人にアンケート調査やワークショップなどを行い、市の文化や歴史、資源を活かした「筑紫野らしさ」を明確にしました。

筑紫野市が

街の幸福度
(自治体)
ランキング

3位に
選ばれました。

民間事業者による「街の幸福度ランキング2025(福岡県版)」で本市が3位になりました!

今後も「住みたいまち日本一」をめざして取り組んでいきます。

ふつ か いち 二日市コミュニティセンターの た 建て 替 え 設 計

コミュニティ活動拠点施設の整備を行い、コミュニティ活動を推進するため、老朽化した二日市コミュニティセンターの建て替え工事の設計を行いました。



▲旧市役所庁舎跡地に建設予定です

